EMC/Wireless サービスのご案内

EMC / 無線試験　IT 機器、AV 機器、無線機器、医療機器、産業機器（出張測定）、自動車搭載機器、LED 照明機器、携帯電話
SAR（電磁波エネルギーの人体への比吸収率）、Bluetooth、UWB、HAC（補聴器両立性）、音圧試験、
CAT 試験（通信業者受入試験）

認証 / 適合証明　日本電波法、日本電気通信事業法、ECHONET、欧州 R&TTE 指令、CB 証明、米国 FCC/ カナダ IC
各種ロゴ認証（Bluetooth、WiFi、Wireless HD、WiGig、Qi、PMA）

認可取得支援　各国電波法

EMC（電磁環境両立性）、電波法規制について

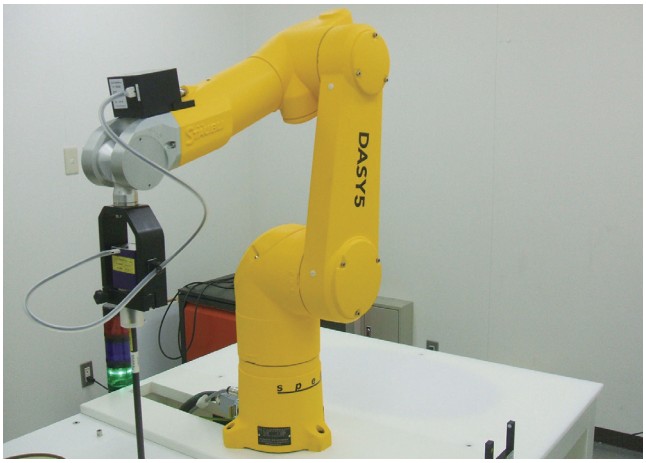
電子機器にはノイズ源となって他の電子機器に影響を与える可能性と、周囲の電子機器が発生するノイズの影響を受ける可能性の二面性があります。これら両方によって電子機器にトラブルが起こらないよう規制することがEMC規制です。ほとんどの電気・電子機器がEMC規制の対象となります。
また、無線を搭載した製品は多くの国において電波法によって規制されており、規制に適合していない製品はその国で販売することができません。

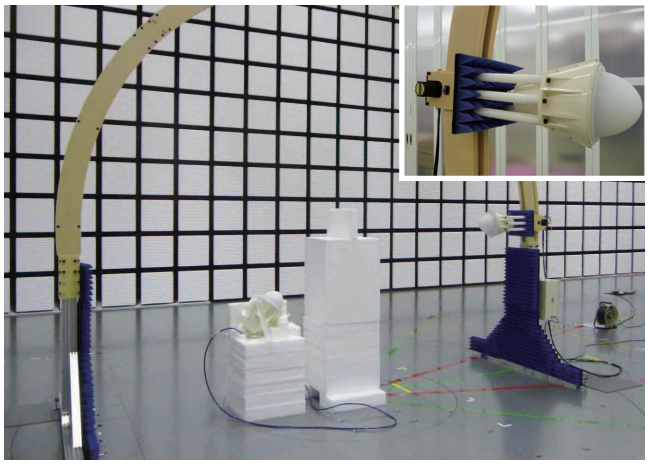
UL Japanご利用のメリット

幅広いサービス内容でトータルサポートを提供

UL JapanのEMC/Wirelessサービスは、IT/AV機器から無線機器、自動車まで幅広い製品群に対応し、対象となる規格は一般EMC規格から各国の電波法まで様々なご要望にお応えしています。また、試験だけでなく認証取得まで、多彩なサービス・ラインアップでお客様のニーズに対応いたします。NARTE（EMC技術資格）を有する経験と実績を積んだスペシャリストが、一人一人のお客様にきめ細やかに対応し、誠実なサービスを提供いたします。
UL JapanのEMC試験所は、試験所に対する運営基準、ISO/IEC 17025に基づき、米国NVLAP、日本適合性認定協会(JAB)、A2LAの試験所認定機関より認定されています。信頼あるUL Japanのデータがお客様の海外進出をサポートいたします。

JAB、NVLAPの認定範囲はhttp://japan.ul.com/resources/emc_accredited/を参照ください。





提供サービス一覧

SAFETY+EMC

日本国内安全規制認証発行

■電気用品安全法による適合性検査（PSEマーク）

電気用品安全法は、電気製品が原因の火災や感電などから消費者を守るために施行された法律で、日本国内でほとんどの民生用電気製品が対象となります。

■国内向け電気製品第三者認証（Sマーク）

Sマークは安全/EMC規格に適合し、その安全性を維持できる電気製品のみが表示できるマークです。

薬事法医療機器認証

UL Japanは「登録認証機関」として、厚生労働省に登録されています。今回の改正により、クラスⅡの指定管理医療機器で、適合性認定基準の対象である機器は、従来の大臣承認にかわって、登録認証機関による認証が必要です。UL Japanは、すべての区分の医療機器について認証が可能です。

台湾（BSMIマーク）

安全規制に関してはUL JapanのCBレポートが、BSMI（経済部標準検験局）の指定試験所であるUL台湾などでの転換を条件に、BSMIに受け入れられます。EMCに関してはUL Japanの試験レポートがBSMIに受け入れられます。
【対象製品：IT機器】

韓国マーク（KCマーク）

UL Japanは韓国の認証機関KTC（Korea Testing Certification）と提携しており、製品安全試験・EMC試験・工場検査のデータが韓国KCマーク認証用のデータとして認められます。
【対象製品：IT機器、AV機器、他】

認証/適合証明

日本電波法認証

日本国内で利用される無線機器（免許不要局、包括免許局、その他無線局）の製品試験および適合証明（技術基準適合証明）・認証（工事設計の認証）業務を行っています。

日本電気通信事業法認定

公共の電気通信回路網に接続される情報端末機器の技術基準適合認定および設計認証を行います。

欧州R&TTE指令に基づく適合性評価証明書

R&TTE指令AnnexⅢ、AnnexⅣで規定されている適合性評価手続きに基づき、製品の適合性評価を行い、その証明書（R&TTE指令に適合している旨を記したCAB Statement of Opinion）を発行いたします。

米国FCC/カナダICのTCB認可

FCC（米国連邦通信委員会）のTCB（適合性評価機関）としてUL JapanでFCC認可を発行いたします。
※UL Japanの認可製品範囲対象外でもULグループを通してスピーディーなFCC/IC認可取得が可能です。

EMC/RADIO（無線）

UL JapanのEMC/Wirelessサービスでは、IT機器、AV機器、無線機器、医療機器、産業機器、自動車搭載機器など、ほとんどの電気・電子製品の試験が可能です。充実した測定設備により様々な無線機器の試験に対応しています。

SAR（電磁波エネルギーの人体への比吸収率）

SAR試験は従来の携帯電話やコードレス電話などの頭部に対しての試験以外に、最近では頭部以外の人体近傍で使用する無線機器の増加に伴い、胴体（頭以外）に対するSAR試験の要求が増えてきています。

自動車EMC

欧州自動車EMC指令、二輪三輪車指令、自動車セキュリティ指令および自動車国際規制であるECE Regulationなど、自動車および車載部品に対する規制に基づく試験・認可取得に幅広く対応しています。
（VCA：テクニカルサービス、AVI/Snch認定試験所）
各社自動車メーカー規格に対応したEMC試験、特にGM、FORD、Jaguar Land Rover、MAZDAなどの承認試験所としてメーカー特有の要求に対するEMC試験にも対応しています。

Bluetooth

UL JapanはBQTF（Bluetooth規格適合証明試験施設）として認定されており、Bluetoothロゴ認証取得のための試験が可能です。同時にロゴ認証取得までのサポートを行います。

Qi

UL Japanは2012年11月、WPC（Wireless Power Consortium）に基づいたQiロゴ認証取得のための認定試験所として認められました。日本で唯一のQi認定試験所としてQiロゴの認証試験および認証サービスを行います。

出張測定

試験所での試験が不可能な大型装置や特別な環境の中にある装置はEMC測定エンジニアが製造場所・使用場所にて試験を行い、欧州EMC指令の適合性評価用レポートを発行します。

UWB（Ultra Wide Band）対応試験

日本を始め、米国、欧州など広く周波数開放が進められているUWB送信機に対し、専用試験機を備え、周囲ノイズに埋もれてしまうレベルのUWB信号を検波し、試験することが可能です。

認可取得支援

無線機器の各国電波法認可取得

W-LAN・Bluetooth・RFIDや、自動車用キーレスエントリーシステム/イモビライザーなどの無線機器は多くの国で電波法の認可が必要になります。UL Japanでは様々な国の情報を集め、約200の国・地域の電波法申請代行/認可取得実績があります。無線搭載機器の試験から各国認可まで、迅速かつきめ細やかな対応と豊富な実績に基づくノウハウをもとに電波法認可取得のためのサポートをさせていただきます。

測定機器校正サービス

米国A2LAよりISO/IEC 17025に基づいた校正所として認定され、EMC試験で使用される測定機器の校正を行います。

CAT試験

国内通信事業者より認定を受け、受入試験を行います。

UL Japan　EMC試験所サイト情報

2014年10月現在

試験所	業務内容	設備概要
本社 EMC 試験所 〒 516-0021 三重県伊勢市朝熊町 4383 番 326 ＜測定業務＞ Tel：0596-24-8999 Fax：0596-24-8124 ＜申請業務＞ Tel：0596-24-8116 Fax：0596-24-8095	●測定業務：　立会測定 , 依頼測定 , 自主測定 ●対象製品：　IT 機器 , 産業機器 , 医療機器 , 自動車搭載機器 , 無線通信機器 , 携帯電話 ●対応規格：　EN, ETS, FCC15, 18, 22, 24, 90, VCCI, 各国電波法 , AS/NZS, CISPR, 自動車 EMC, Bluetooth EN 61000-3-2,3, EN 61000-4-2,3,4,5,6,8,11, SAR（250MHz ～ 5.8GHz 対応）, EMF ●申請業務：　CE, FCC, IC, 中国 , 韓国 , 台湾 , 日本 , 東欧 , 中近東 , 中南米 , 東南アジア , その他各国 ●申請製品：　無線 LAN, イモビライザー , キーレスエントリーシステム ,RFID システム , カムコーダー他 ●認証 / 証明業務：　日本電波法認証 , 日本電気通信事業法認定 , エコーネット機器認証 , R&TTE 指令に対する適合性評価・証明 , 微弱無線設備の性能試験証明 , 米国 TCB	●電波暗室 5 基（10m/3m 法 EMI 可） 最大ターンテーブル：5m/3ton（Dual） 寸法：20.4m × 12.4m × 7.7m ドア寸法：:3.0m（W）× 3.0m（H）（スライド型段差なし） 対応周波数：EMS：10MHz ～ 4GHz[200V/m] EMI ：9kHz ～ 240GHz 電源容量：12kVA/0 ～ 480V ●シールドルーム 6 基 ●高調波・電圧変動解析システム 1 基：12kVA ● G-TEM CELL 試験最大 EUT 寸法：565 × 565 × 500mm 最大電界強度：200V/m（Max.） ● TEM CELL 試験最大 EUT 寸法：450 × 450 × 400mm 最大電界強度：200V/m（Max.） ●自動車部品耐久試験設備 IP42, IP54 試験対応 ＜試験最大 EUT 寸法＞ IP42　　：630 x 460 x 600mm, 25kg 以内 IP54（IPX4）：600 x 600 x 600mm, 50kg 以内 IP54（IP5X）：400 x 400 x 400mm, 60kg 以内 ● SAR 試験装置　DASY5　3 基
横輪 EMC 試験所 〒 516-1106 三重県伊勢市横輪町 108 番 Tel：0596-39-1485 Fax：0596-39-0232	●測定業務：　立会測定 , 依頼測定 , 自主測定 , 出張測定 ●対象製品：　IT 機器 , AV 機器 , 産業機器 , 医療機器 , 家庭用機器 , 半導体製造装置 ●対応規格：　EN, ETS, FCC15, 18, BETS-7, VCCI, 電気用品安全法 , AS/NZS, CISPR, EN 50366 EN 61000-3-2,3,11,12, EN 61000-4-2,3,4,5,6,8,9,1011,12,13,18 EMF	●オープンサイト 3 基 最大ターンテーブル：5m/5ton 測定距離：3,10,30m 測定範囲：9kHz ～ 26GHz 電源容量：36kVA/90 ～ 450V ●電波暗室 2 基（EMS 専用） 最大ターンテーブル：3m/1.5ton 寸法：8.0m × 5.0m × 3.5m ドア寸法：2.0m（W）× 2.5m（H）スイング型 対応周波数：26MHz ～ 2.5GHz [30V/m] 電源容量：24kVA/24 ～ 450V ●シールドルーム 7 基 ●高調波・電圧変動解析システム 1 基：12kVA EN61000-3-11, 12 対応（最大 63A）
湘南 EMC 試験所 〒 259-1220 神奈川県平塚市めぐみ が丘 1 丁目 22 番 3 Tel：0463-50-6400 Fax：0463-50-6401	●測定業務：　立会測定・依頼測定 , 自主測定 ●対象製品：　IT機器, AV機器, 産業機器, 医療機器, 自動車搭載機器, 無線通信機器 , 携帯電話 , UWB 機器 , 船舶関連機器 , 照明機器 ●対応規格：　EN, ETS, FCC15, 18, 22, 24, 90, VCCI, 各国電波法 , AS/NZS, CISPR, 自動車 EMC, EN 55015 EN 61000-3-2,3,11,12 EN 61000-4-2,3,4,5,6,8,11,16, SAR（2.4GHz 帯・5.0GHz 帯対応） EMF	●電波暗室 4 基（10m/3・5m 法 EMI 可、5 面） 最大ターンテーブル：5m/5ton（Dual） 寸法：20.6 m × 11.3 m × 7.65 m ドア寸法：3.0m（W）× 3.0m（H） （スライド型段差なし） 対応周波数：EMS：26MHz ～ 6GHz EMI ：9kHz ～ 40GHz 電源容量：18kVA/0 ～ 480V ●シールドルーム 6 基 ●高調波・電圧変動解析システム 2 基：12kVA ● SAR 試験装置　DASY5　1 基 ●通信事業者シグナリング設備

試験所	業務内容	設備概要
鹿島 EMC 試験所 〒 289-0341 千葉県香取市虫幡 1614 番地 Tel：0478-82-0963 Fax：0478-82-3373	●測定業務： 立会測定 , 依頼測定 , 自主測定 ●対象製品： IT 機器 , 産業機器 , 医療機器 , 自動車搭載機器 , 無線通信機器 , 照明機器 ●対応規格： EN, ETS, FCC15, 18, VCCI, 各国電波法 , AS/NZS, CISPR, 自動車 EMC, Bluetooth EN 61000-3-2,3, EN 61000-4-2,3,4,5,6,8,11, EMF GM 規格（GMW3097、GMW3172） Ford 規格（ES-XW7T-1A278-AB, -AC, EMC-CS-2009.1 ） JAGUAR LAND LOVER 規格（EMC-CS-2010JLR, JLR-EMC-CS） MAZDA 規格 国際規格（CISPR25、ISO11452、ISO7637、ISO1065、その他） その他、自動車メーカー規格 ●対応製品例：車載用オーディオ、車載用センサー、その他車載用機器 HV、PHV、EV 車などに搭載する高電圧を必要とする機器	●オープンサイト 3 基（測定距離 3,10,30m） 最大ターンテーブル：5m/4ton 寸法：8.5m x 7m x 2.4m 測定範囲：EMI:10kHz ～ 26.5MHz 電源容量：100kVA/200V ～ 400V ●電波暗室 3 基（測定距離 3,10m） 最大ターンテーブル：3m/1ton 寸法：18.4m x 9.9m x 7.7m 対応周波数：EMS:80MHz ～ 3GHz [10V/m] EMI:10kHz ～ 40MHz 電源容量：17kVA/200V ～ 480V ●電波暗室 1 基（EMS 専用 ） 最大ターンテーブル：1.2m/350kg 寸法：7m x 3.5m x3.5m 測定範囲：80MHz ～ 3GHz [10V/m] 電源容量：10kVA/90V ～ 260V ●シールドルーム 5 基 ●車載用電波暗室 3 基 対応周波数：20Hz ～ 4GHz 寸法：9.0m x 6.5m x 5.2m 電源容量：DC60V 200A, 400V 13A ●車載用シールドルーム 2 基 対応周波数：20Hz ～ 4GHz 寸法：6.2m x 4.0m x 3.0m 電源容量：DC60V 200A, 400V 13A ● G-TEM CELL 1 基 対応周波数：EMI 9kHz ～ 5GHz EMS DC ～ 20GHz 寸法：1.7m x 3.0m x 1.6m ● TEM CELL 1 基 対応周波数：DC ～ 400MHz 寸法：1.87m x 0.67m x 0.18m

UL Japanグループ所在地

株式会社 UL Japan 事業所案内

ul.com/jp

本　　社　〒516-0021　三重県伊勢市朝熊町 4383-326
T: 0596-24-6717　F: 0596-24-8020

東 京 本 社　〒100-0005　東京都千代田区丸の内 1-8-3
丸の内トラストタワー本館 6 階
T: 03-5293-6000　F: 03-5293-6001

本社安全試験所　〒516-0021　三重県伊勢市朝熊町 3600-18
T: 0596-24-8008　F: 0596-24-8002

本社 EMC 試験所　〒516-0021　三重県伊勢市朝熊町 4383-326
T: 0596-24-8999　F: 0596-24-8124

グローバルマーケットアクセス　T: 0596-24-8116　F: 0596-24-8095

湘南 EMC 試験所　〒259-1220　神奈川県平塚市めぐみが丘 1-22-3
T: 0463-50-6400　F: 0463-50-6401

横輪 EMC 試験所　〒516-1106　三重県伊勢市横輪町 108
T: 0596-39-1485　F: 0596-39-0232

鹿島 EMC 試験所　〒289-0341　千葉県香取市虫幡 1614
T: 0478-82-0963　F: 0478-82-3373

問い合わせ先

コンシューマーテクノロジー事業部　E-mail: emc.jp@ul.com
http://japan.ul.com/features/emcwireless/

ULの名称、ULのロゴ、ULの認証マークは、UL LLCの商標です。©2015
その他のマークの権利は、それぞれのマークの所有者に帰属しています。
本内容は一般的な情報を提供するもので、法的並びに専門的助言を与えることを意図したものではありません。

Product Safety
2014
製品安全対策優良企業表彰
主催：経済産業省

1503A2000_V1.7